学校番号	1301

令和８年度　福祉科

教科	福祉	科目	介護とふくし	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	なし						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・卒業後、介護職に就くことを前提とした専門的な学習を行う。
・就職先で即戦力になる技術を身につける。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
介護演習や事例研究などの学習を通して、専門的な知識や技術の深化、総合化を図る。
【思考力、判断力、表現力等】
利用者の立場に立つ視点・課題解決の能力を育てる。
【学びに向かう力、人間性等】
校内実習やワークを通して、自発的・創造的な学習態度を育てる。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技術	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	介護における意義や役割及びその展開について理解し、知識として身に付けている。 介護に関する基礎的な知識を活用し、利用者のニーズに基づく計画につなげていく能力を身に付けている。	地域における事例のニーズを考え、望ましい方法を利用者視点で考え、的確に表現する能力を身に付けている。	人間としての尊厳の保持、自立生活支援を目的とした介護のあり方に関心を持ち、意欲的に学習に取り組む姿勢を身に付けている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
ステージ1	私たちの暮らしと	・尊厳と自立生活支援 ・介護を必要とする人の理解 ・多職種連携によるチームアプローチ	a:プリントを記入できている。 b:自ら考え、自分の考えを表現し記述することができる。 c:授業に参加し、校内実習・グループワークに取り組む姿勢がみ	・プリント	・プリント ・感想	・プリント ・校内実習、ワーク、ディスカッショ

			られる。			ンの取り組み
	介護アセスメント	・介護過程による個別の介護計画 ・アセスメントの目的	a:プリントを記入できている。 b:自ら考え、自分の考えを表現し記述することができる。 c:授業に参加し、校内実習・グループワークに取り組む姿勢がみられる。	・プリント	・プリント ・感想	・プリント・校内実習、ワーク、ディスカッションの取り組み
ステージ2	自立にむけた介護	・居住環境の整備 ・食事の介護 ・身支度の介護	a:プリントを記入できている。 b:自ら考え、自分の考えを表現し記述することができる。 c:授業に参加し、校内実習・グループワークに取り組む姿勢がみられる。	・プリント	・プリント ・感想	・プリント・校内実習、ワーク、ディスカッションの取り組み
		・移動の介護 ・入浴・清潔保持の介護 ・睡眠の介護	a:プリントを記入できている。 b:自ら考え、自分の考えを表現し記述することができる。 c:授業に参加し、校内実習・グループワークに取り組む姿勢がみられる。	・プリント	・プリント ・感想	・プリント・校内実習、ワーク、ディスカッションの取り組み
ステージ3	終末期の介護	・終末期ケアの意義と介護の役割 ・終末期における介護技術	a:プリントを記入できている。 b:自ら考え、自分の考えを表現し記述することができる。 c:授業に参加し、校内実習・グループワークに取り組む姿勢がみられる。	・プリント	・プリント ・感想	・プリント・校内実習、ワーク、ディスカッションの取り組み
	事例研究	・事例研究 (事例をもとに、自分ならどのような対応ができるかを考える)	a:プリントを記入できている。 b:自ら考え、自分の考えを表現し記述することができる。 c:授業に参加し、校内実習・グループワークに取り組む姿勢がみられる。	・プリント	・プリント ・感想	・プリント・校内実習、ワーク、ディスカッションの取り組み

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度